

事務事業名		国県河川整備促進事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	建設水道部
総合計画体系	基本政策	5	安心・安全な住みよいまちづくり	課・室	道路河川課
	政策	01	防災対策の推進	係	監理係
	施策	03	浸水被害の防止	内線電話	305
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	8款	土木費	未計上	
	項	3項	河川費	実施期間	
	目	1目	河川総務費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	市民	意図（どのような状態にしたいのか）	築堤事業等の治水対策の推進により、安心安全な生活を確保する。
現状・課題	千曲川、夜間瀬川等改修が必要な箇所が多く存在する。			
市が行う理由及びその根拠	その他	市民の要望を国及び県に伝えるため。		
事務事業概要	各種期成同盟会を通じ要望活動を実施。			
令和2年度の活動指標アウトプット	活動内容			活動量
	北信地域千曲川等改修促進期成同盟会要望（国土交通省本省・財務省・国会議員）			各1回
	北信地域千曲川等改修促進期成同盟会要望（長野県建設部長）			1回
	北信地域千曲川等改修促進期成同盟会要望（千曲川河川事務所長・北陸地整）			各1回
	中野市土木事業要望会（長野県北信建設事務所長）			1回

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	1,468,000	1,426,000
補正・流用等		円	-35,000	20,000	-	
合計		円	1,433,000	1,446,000	1,427,000	
決算（見込）額 A			円	1,147,694	1,446,000	-
R2は予算額	財源内訳	国庫支出金	円			
		県支出金	円			
		市債	円			
		その他特定財源	円			
一般財源		円	1,147,694	1,446,000	1,427,000	
正規職員数		人	0.95	0.90	0.85	
人件費 B		円	6,112,300	5,797,800	5,475,700	
総事業費 A+B		円	7,259,994	7,243,800	6,902,700	
市民1人当たりコスト		円	170	170	163	

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
千曲川、夜間瀬川等の整備促進の要望活動		維持	目標	5	7	7	7	
			成果	5	7	-	-	
			目標					
			成果				-	
成果指標と目標値を設定した理由	市民の河川改修に対する要望を、国・県に対し確実に伝えていくため。							

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	継続して事業を行う必要がある。						

